

サントリーとダイキン ダブル連結トラックによる往復輸送のルートを拡大
 トラックドライバー不足への対応強化と環境負荷の低減を目指す



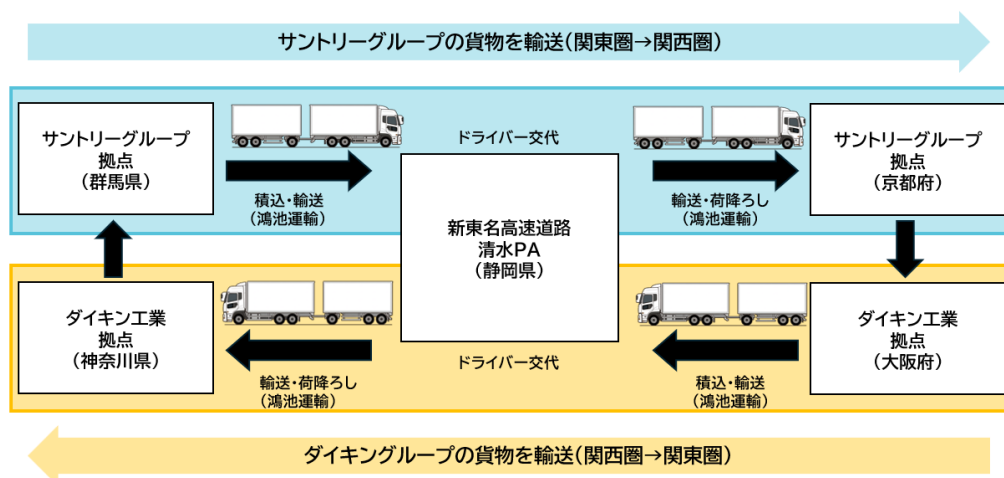
本スキームで運行するダブル連結トラック

ダイキン工業株式会社は、サントリーホールディングス株式会社（以下 サントリー）と共同で、ダブル連結トラック※を活用した新ルートでの往復輸送を、5月25日（月）より開始します。

当社はこれまでも、持続可能な物流の実現に向け、先端技術の活用や企業間連携を通じたサプライチェーン全体の最適化を推進してきました。

2024年には、運行するトラック台数の削減やCO₂排出量削減などを目的に、サントリーとダブル連結トラックを活用した往復輸送を開始し、往路の山梨県・京都府間はサントリーグループの清涼飲料製品を、復路の滋賀県・神奈川県間はダイキンの空調製品を輸送しています。

今回の新ルートでは、往路の群馬県・京都府間はサントリーグループの酒類・清涼飲料製品を、復路の大阪府・神奈川県間はダイキンの空調製品を輸送します。両社による同ルートの輸送の一部を鴻池運輸株式会社が運行するダブル連結トラックに切り替えます。これにより、年間で運行するトラック台数を約250台、CO₂の排出量を約140トン削減できる見込みです。



※ 10トントラックにトレーラーの荷台を繋げた全長25mのトラックで、10トントラック2台分の貨物を1人のドライバーで輸送可能

「物流2024年問題」をはじめとする構造的な課題への対応が求められる中、当社は生産・販売部門と連携し、サプライチェーン全体を見据えた改革を進めてきました。

今後も企業間連携や技術活用をさらに進め、輸送効率の向上とドライバーの負担軽減を両立することで、持続可能な物流の実現に貢献していきます

参考情報：

[・異業種連携によるサントリー・ダイキン製品の往復輸送の取り組み開始 | ニュースリリース | ダイキン工業株式会社](#)

〔お問い合わせ先〕ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

本社（06）6147-9923／東京支社（03）3520-3100

E-mail: prg@daikin.co.jp